

# 大垣市読書活動推進計画策定委員会 第4回 会議録

1. 日 時 平成23年2月3日(木) 午後1:30~3:00

2. 場 所 大垣市立図書館会議室(3階)

## 3. 出席者

(1) 策定委員 10名

矢橋和江 土本 潤 今井尚子 今津佳代子 本田政子  
後藤慶子 橋川 実 濱田早苗 杉野桂代子 山田文子

(2) 事務局 8名

北村武久 水上春雄 坂 喜美和 辻下道夫 北村彰夫  
園部啓子 守屋明彦 近藤哲也

(3) 傍聴 1名

## 4. 議事録

水上館長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>大変お忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、只今から第4回大垣市読書活動推進計画策定委員会を、始めさせていただきますと存じます。</p> <p>はじめに、教育長からご挨拶をお願いします。</p>
内田教育長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日は、ご多忙の折、大垣市読書活動推進計画策定委員会にご参加いただき、ありがとうございます。</p> <p>また、本日は、最後の策定委員会になりますが、昨年6月3日の第1回委員会以来、これまで3回にわたりまして、読書活動の推進計画について、ご討議いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>あらためて、お礼申し上げます。</p> <p>さて、皆様にご討議いただいた内容を事務局におきまして、まとめましたものが、お手元の素案でございます。</p> <p>とくに、この計画のサブタイトルにもありますように、市民の皆さまの読書を応援する事業を「読書推進アクションプラン100」として、挙げさせていただきました。</p> <p>この事業のひとつひとつを実施していくことによって、基本理念であります「つくる、つなげる、はぐくむ 本と出会い、本を楽しく読み、豊かな心をはぐくむ読書活動」が実現するものと確信しております。</p>

	<p>策定委員の皆さまにいただきました貴重なご意見を、図書館行政に十分に反映させていくよう努めてまいりますので、今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどをお願いしまして、あいさつとさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
水上館長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、資料の確認をさせていただきます。本日の資料は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大垣市読書活動推進計画（案）</li> <li>2. 教育に関する市民アンケート調査結果</li> <li>2. パブリックコメントの実施結果</li> </ol> <p>以上、3点でございます。不足がありましたら、お申し出ください。</p>
水上館長	<p>それでは、早速ですが、矢橋委員長様、会議の進行をお願いいたします。</p>
矢橋委員長	<p>それでは、議事に入りたいと存じます。</p> <p>本日は、大垣市読書活動推進計画（案）のまとめをするための委員会となりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、計画（案）につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
北村補佐 ※素案説明	<p>本日は、前回、提案させていただきました「計画（案）」に、修正等をした所を主に説明させていただきますので、ご確認をお願いします。</p> <p>※説明</p>
北村補佐 ※パブリックコメント結果報告	<p>引き続きまして、平成22年12月15日から本年1月14日まで実施いたしましたパブリックコメントの結果について、報告させていただきます。</p> <p>※報告</p>
矢橋委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>只今、事務局から「大垣市読書活動推進計画」について説明がありました。</p> <p>さて、はじめにもお話ししましたとおり、本日は「まとめ」の会議になりますので、ひととおり皆様から、ご意見や感想、また、ご質</p>

	<p>間などをいただきたいと思います。その中で、検討することがありましたら、検討をしてみたいと思いますので、よろしくお願い致します。</p> <p>それでは、はじめに、是非にと言う方がおられましたら、ご発言頂きたいと思います。おられませんでしたら、順番にご発言いただくかと思いますが、いかがでしょうか。</p>
橋川委員	<p>いいですか。この推進計画は非常によくできていると思うのですが、63ページに「指標と目標」のところで、利用頻度、満足度が出ています。この数値は、他の図書館と比べてどうなのでしょう。全国的な平均などは出ているのですか。</p> <p>また、平成26年度までに満足度を33.3%までもっていかうということなのですが、この目標値には、何か根拠があるのでしょうか。</p> <p>この2点をお伺いしたいと思います。</p>
矢橋委員長	事務局の方から、ご回答お願いしたいと思います。
北村補佐	<p>全国的な評価というのは、まだ出ていないと思います。</p> <p>現状では、日本図書館協会の方で、図書館評価のチェックリストというものを作成しております。さらにそれを基に岐阜県におきましても、岐阜県版のチェックリストを作っております。その中に、こうした項目もありますので、今後は、他の図書館との相対的な比較などもできるようになると思います。</p> <p>それから目標値ですが、非常に迷ったところですが、具体的な計算式のようなものはありません。</p> <p>なぜ33.3%としたかということですが、3分の1以上を目標としたということです。</p>
矢橋委員長	よろしいでしょうか。
橋川委員	はい、けっこうです。
矢橋委員長	それでは、順番にご意見をお伺いすることにしましょうか。よろしく申し上げます。
今津委員	<p>学校、学校図書館について、いろいろと取り上げていただいて、ありがたいなと思っております。</p> <p>学校への皆さんの関心は非常に高いと思います。現状においても、学校図書館は施設などもよくなったり、読み聞かせ活動などをしていただいたりと、読書や図書館に関する関心がとても高いと思いますが、また、こうして取り上げていただきましたので、とても喜んでおります。</p>

	<p>さらに、今年度の補助予算でも、図書予算をいただいております、学校全体で喜んでおります。</p>
矢橋委員長	<p>ありがとうございました。</p>
後藤委員	<p>私は、地区センターの代表としまして、地域における読書活動の推進という点では、今は、知っている方だけが利用している、とくに年齢の高い方が、読みたい本を予約して、持ってきてもらって利用しているというのが実情です。</p> <p>今後の読書活動の推進の中にありますように、児童図書の貸出しとか、子ども向きブックリストの作成とかはいいのですが、現状の地区センターは、施設的にそのようになっていないのですね。ロビーの片隅みに本があって、環境的には、夏は暑く、冬は寒いという状況の中で、そこで本を読みたいということにはならないですよ。</p> <p>そういったことも踏まえたくらんで、具体的な施策を立てられたらいいと思います。</p>
矢橋委員長	<p>ありがとうございました。そうですね、たしかに施設面の問題もありますね。地区センターの整備ということになりますと、これは図書館の範囲を超えたことになってしまいますが、市民としては、そうしたことも含めて要望したいと思います。</p> <p>では、濱田さん、いかがでしょうか。</p>
濱田委員	<p>学校に読み聞かせに行くと思うのですが、読んであげると、一生懸命聞いてくれる子どもたちがいるんですよ。でも、まだ、その楽しさを知らない子どもたくさんいるので、計画の中にあります全校一斉読書活動などは、とてもありがたいことだと思います。</p> <p>また、学校間でのばらつきもあるように聞いていますので、交流を深められて、いろんな情報を交換できるのはいいことだと思います。</p>
矢橋委員長	<p>ありがとうございました。では順番に、山田さん、お願いします。</p>
山田委員	<p>はい。53ページからの重点プランがすごくわかりやすく、いいと思いました。</p> <p>とくに、重点プラン2の中でレファレンスに力を入れるというお話ですが、こういうサービスがあるということ、ぜひ市民に知っていただけるように宣伝していただくと、もっと、利用が増えるのではないかと思います。</p> <p>14ページにレファレンスの件数が載っていますが、もっと件数が増えるのではないかと思います。</p> <p>また、先日、墨俣の図書館に行ったのですが、入ってすぐのところに、絵本と子育てに関する本や、絵本を選ぶ本がいっしょに置いてあったのですが、そこで子どもに絵本を見せながら、自分がそういった本を読むことができるので、すごくいいなって、実際に利用</p>

	<p>してみてもいいと思います。大垣の図書館でも採用していただきたいです。</p> <p>もうひとつ、図書館に図書館が推薦する子ども用の本を置くと書いてありましたが、ぜひ、学校図書館に無いような本も推薦していただいたり、学校図書館では購入できないような本も公共図書館に置いていただいてフォローしていただけるといいと思います。</p>
矢橋委員長	<p>ありがとうございました。では、県図書館の今井課長、お願いします。</p>
今井委員	<p>はい。まず、ネットワークのことなのですが、20ページに大学との連携のことがありますが、「岐阜県図書館を中心としたネットワークにより岐阜大学の図書館や看護医療専門学校の図書館」とありますが、看護医療専門学校とはネットワークが結ばれておりませんので、省いて頂きたいと思います。</p> <p>同じく44ページで、図書館ネットワークの整備ですが、「県内の大学図書館との間に相互協力に関する協定」とありますが、これも、まだ公共図書館協議会とすべての大学図書館との間で協定を結ばれてはいません。個々の公共図書館と地元の大学図書館などとの間では、それぞれ、協定がある場合もありますが、まだ全体として協定はむすばれていませんので、書き換えをお願いしたいと思います。</p>
北村補佐	<p>すみません。44ページについては、「市内の」の誤りですので、訂正をお願いします。</p>
矢橋委員長	<p>「県内」を「市内」に直すということですね。</p> <p>20ページにつきましては、「岐阜大学等の大学図書館」とすればいいですか。</p>
北村補佐	<p>はい、そのように訂正をお願いします。</p>
今井委員	<p>それから、語句の確認ですが、「幼保園」とは幼稚園と保育園という意味ではないのですか。</p>
水上館長	<p>大垣市では、幼稚園、保育園と同じように「幼保園」という施設があります。</p>
今井委員	<p>はい、わかりました。それから、ところどころで「増書」という言葉が使われていますが、増えた冊数ということでもいいですか。</p>
北村補佐	<p>はい、そうです。</p>
今井委員	<p>最後に50ページの⑤学校との連携のところ「重点ポイント」とありますが、この言葉は、ここで初めて出てきていますね。また、次の⑥が重複した文章になっているようですが、いかがですか。</p>

北村補佐	すみません。削除ミスのようなので、「重点ポイント」以降の文章を削除していただきますよう、お願いします。
矢橋委員長	そうしますと、⑤は3行で終わるわけですね。
北村補佐	はい、そのように修正をお願いします。
矢橋委員長	どうも、ありがとうございました。
本田委員	<p>今、大垣市は子育て日本一をめざしていますが、図書館でやる仕事、子育て総合支援センターでやる仕事が重なっているような気がしています。</p> <p>例えば、読書講演会のようなことを、子育て支援でもやり、図書館でもやるという感じですね。まだ、それぞれの役割分担ということが明らかでないようです。この計画を読んでもそんな気がします。</p>
水上館長	<p>その件で、少しいいですか。</p> <p>子育て総合支援センターと図書館で同じようなことをやっているということですが、図書館で読み聞かせやおひざでだっこを行うというのは、たくさん本のある環境で、お父さんやお母さんといっしょに本を読んでもらって、やがて、自分でも読み進める子ども、本の好きな子どもを育てるという目標があります。</p> <p>そのことは、子育てにも役立ててもらえると思いますが、子育て全体を支援する子育て総合支援センターとは、少し目的が違います。</p> <p>ですから、講師の先生方にも、なるべく図書館の立場からお話していただきますようお願いしております。</p> <p>今回、重点プランの中でも書きましたが、子育てと読書の関係については、読書をいかに子育てに役だてていただけるか、そこに重きを置いて講座などをやっていきたいと思っています。</p>
矢橋委員長	<p>お話をお伺いしていると、受ける側の思いと、企画する側の目的とが、立場の違いもあって、少し、ずれが出てくるのかもしれませんがね。ですから、行政の中で、連携を密にさせていただいて、受ける側がどう受けるだろうかということを考えていただいて計画を立てていただきたいと思います。</p> <p>違う部署で行っても、それが似たようなことだと、受ける側は同じようなものと受け取りますからね。</p>
後藤委員	<p>同じようなことが地区センターでもおきています。地区センターはまちづくり支援課の管轄なのですが、そこに図書館も入ってくるわけです。限られた施設のなかで、また限られた親子を対象に行われるのですから、地区センターをどう活用するのか、利用する側のことも考えた企画をしていただきたいと思います。</p>
矢橋委員長	<p>それは子どものことだけでなく、いろいろなことと言えらると思いますね。</p> <p>橋川さん、先ほどご質問いただきましたが、他にはいかがですか。</p>

橋川委員	はい、37ページですけど、ユニバーサルデザインによる施設の整備ということでトイレを洋式に改修されるようですが、多目的トイレが必要ではないかと思いますが、いかがでしょうか。
水上館長	<p>現在、1階と3階ですが、赤ちゃんステーションの補助金で、おむつかえのできるベビーベッドを設置したり、あるいはベビーチェアをつけるなどの機能をもつ多目的トイレに改修しています。</p> <p>それから、1階から4階までのトイレを洋式化する計画ですが、今、予算化しているところです。</p>
矢橋委員長	はい、わかりました。では、杉野さん、いかがですか。
杉野委員	<p>私も、重点プランがとてもわかりやすく、いいなと思いました。とくにその中で、ブックスタートを充実して、お母さん方やお子さんたちに図書館に来てもらうわけですから、私たち「大きな樹」がやっているおはなし会も、もっと充実しなければいけないなと感じました。</p> <p>それで、重点プランのことはよくわかりますので、アクションプランのところにも、重点プランであることがわかるような印をつけられたら、いかがでしょうか。</p> <p>あと、この策定委員会に参加させていただいて、図書館が将来、このようになるんだなということが、他の皆さんより早く知れたことが、とてもうれしかったです。早く、実現していただきたいなと思っています。</p> <p>それから、細かいことですが、目次の言葉と本文の言葉が少し違うような気がしますが、意図的なものでしょうか。</p>
北村補佐	本文にあわせて目次も差し替えさせていただきたいと思います。
矢橋委員長	<p>確かに、杉野さんのお話のように、アクションプラン100にも丸印でもつけて、重点プランであることがわかりやすくなりますね。ありがとうございました。</p> <p>それでは、最後になりましたが、土本さん、お願いします。</p>
土本委員	<p>重点プランも加えていただき、とてもわかりやすくなったと思います。なかなかいいアイデアなので、よそでも紹介したいですね。</p> <p>そこで、重点プランの3「図書館サービスの充実」についてですが、これはとくに最近、非常に難しくなっていると思います。しかし、コンピュータの更新などもありますので、ぜひ、読書履歴の確認などができるようにしていただけたらいいと思います。</p> <p>私も日進市で作ってみようと思いましたが、うまくいかなかったのです。と言いますのは、利用者がパスワードを入れて画面を開くと</p>

自分の読書履歴がわかるようにするシステムなのですが、最初のところで、自分の読書履歴を残す、残さないを選択できたのですが、図書館として、残さないように設定してしまったのです。その設定を利用者ができるようにしておくと、大きな問題もなく、うまくいったらと思うと思います。

読書履歴というのは、個人情報に関係で、基本的に残すことが正しいのです。どういうものを読んだのかは個人情報ですので、後で確認できなければいけないのですね。勝手に図書館が履歴を消してしまうというのは間違いなんです。図書館がどういう履歴を取ったのか、利用者が確認して、そのうえで消してくれと言われたときに初めて消すというのが一番正しい方法なのです。

難しい問題もあろうかと思しますので、原則、残さないようにしておいて、残してほしい人のみ残すということではどうでしょうか。

今、下関の図書館では読書通帳というのを発行しています。本当に銀行の通帳と同じです。自分の読んだ本が、履歴として印刷されてきます。小中学生には無料でお渡しし、高校生以上には有料でお渡しするサービスです。

他館では、こんなサービスもあります。

それから、電子図書の閲覧サービスですが、今、実験版で鎌倉の図書館でやっています。モニター登録をすれば、誰でも閲覧することができます。中身は青空文庫が中心になるのですが、貸出を受けますと、2日間閲覧することができます。2日間たつと自動的に消えてしまいます。自分のパソコンで見ると、たしかに、保存とか、印刷とかはできなくなっています。

ただ、パソコンでは非常に見づらいものだと思います。

また、堺市のほうでも、同じようなことを始めておられて、こちらは大日本印刷のデータを使っています。大日本印刷は3万冊分のデータを集めるということでしたが、現在、そこまでにはいたっておりません。

今までのところは、活字媒体であったものを電子媒体でも読むという、マニアックな世界です。活字媒体で既にあるのですから、活字媒体で読めば問題ないのですが、将来、こういうシステムがもう少し統合された段階では、電子媒体だけの出版物が出てくる可能性があります。

現在、電子書籍を見るのにいろいろなパターンがありまして、パソコンは除きまして、携帯電話で見るものと専用のリーダーで見るものと、大きく2通りに分かれています。専用のリーダーだけを見ても、アップル社の作りしましたiPad、iPhone、それとソニーが作りしましたリーダー、電子データというものがあります。

細かい点は省きますが、iPadというのは、バッテリーが8時間しか持たないので、非常に短い時間しか見られません。さらに問題は、iPadにはiPad専用のストアがあり、ソニーにはソニー専用のストアがあって、ソニーのストアで買ったものはiPadでは見れないというこ



	<p>とです。そこをどうにかしようという話になってはいます。例えば、PDFファイルならどちらでも見れますので、活字のものをPDFにおとし直して読むとかですね。</p> <p>しかし、それにしたところでもともと見やすいものではない。そういったことなども鎌倉で見ていただいたらわかりやすいと思いますが、まだ、当分、様子見にしておいて、後から入ったほうがいいのかなと思います。</p> <p>非常に話題性はありますが、結局は青空文庫が読めるというところに行きついてしまいます。</p> <p>話がそれましたが、ここらあたりも、これから検討していくという形で文章が入っていますので、十分検討していただき、一番適切な時期に導入していただけたらと思います。</p>
<p>矢橋委員長</p>	<p>ありがとうございました。今の、図書館サービスの充実の内容というのは、なかなか難しいですね。市民が求める充実と、それから図書館の専門的な観点からの充実というのは、もしかしたら、多少ずれてくるのかもしれない。</p> <p>読書履歴の確認ができるのは、ちょっと、うれしいなという気持ちもあるのですが、たしかに、今のお話のように扱い方を間違えないようにしないといけないなとも思います。やはり、なかなか図書館サービスの充実ということは難しいことを含んでいますね。</p> <p>社会に適応したサービスをしなくてはいけないけれども、これから先を見ないといけないわけですが、高齢の方は、やはり今までの図書館という先入観から抜けられません。それに対し、図書館の利用者は、年齢層で言うと30代から50代くらいの人たちが、何パーセントくらい占めているのかということが気になります。</p> <p>私の知っている限りでは、もう少し上の年齢の方々が、とても図書館を大切に、本、本とおっしゃっておられておられるような気がしていますが、そういった姿を見ますと、今、土本さんがおっしゃったように、先物買いというよりも、まず、今の状態をより良くしていただけるとありがたいなと思いました。</p> <p>さて、ご意見やご感想をたくさんいただきまして、ありがとうございました。今、お話がありましたように、100プランというのは、とてもいいと思います。100プラン全部が実行できましたら、本当に素晴らしい図書館になると思うのですが、あせらずに、一つ一つ確実にやっていただきたいと思います。</p> <p>さて、ちょうど時間もきておりますので、先ほど出されました修正するところは直していただいて、「大垣市読書活動推進計画」の最終案とさせていただきたいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>では、これをもちまして、第4回大垣市読書活動推進計画策定委</p>

	<p>員会を終わりたいと存じます。 皆さん、どうもありがとうございました。</p>
<p>水上館長</p>	<p>皆さん、どうもありがとうございました。</p> <p>昨年6月3日に第1回の策定委員会を開催後、本日まで、熱心にご協議をいただき、誠にありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。</p> <p>今後の予定としましては、本計画の最終案を2月の教育委員会にはかり、また3月の議会において報告して計画の完成というはこびになります。</p> <p>その後は、印刷したりホームページに掲載するなどして、市民に広く周知をはからせていただき、また、教育委員会、図書館としましては、計画の推進に向けて、事業を実施していきたいと存じます。とくに、本計画針の着実な推進を図るため、平成23年度は、「大垣市図書館協議会」の設置準備をしております。</p> <p>今後とも、図書館活動の発展ため、ご指導・ご鞭撻をいただけると幸いに存じます。</p> <p>本日は、誠にありがとうございました。</p>